

春

06

蒲郡市長

金原 久雄



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかな2006年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日ごろから市政推進に深いご理解とご支援、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

昨年は、地元愛知で「愛・地球博」の開催があり大変忙しい年でありました。万博会場での三河産地素材によるファッションショー開催や“三谷祭”の山車出展を始め、フレンドシップ事業や万博協賛記念事業「トライアスロン世界選手権」、ヨットの「国際セーリングシリーズ」の開催など、愛知万博を地域ぐるみで盛り上げてまいりました。市民の皆様の絶大なるご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

さて、市民皆様の長年の夢でありました名鉄とJR全線の鉄道高架事業が、昨年末に完了いたしました。今後は、「観光交流都市・蒲郡」の玄関口となります駅舎および南北駅前広場などの整備を進めてまいります。また、国道23号蒲郡バイパス、国道247号中央バイパスなど、幹線道路の整備につきましても、引き続き進めるとともに港湾、下水道、区画整理といった都市基盤の整備の充実に努めてまいります。

このほか、東海、東南海地震に備え、小中学校の体育館、校舎、保育園園舎などの大規模改修および耐震補強工事を精力的に進め、防災対策の強化を図ってまいります。福祉では低年齢児保育などの充実により、少子化対策の事業拡大を図るとともに、戸籍の電算化を推し進めて市民サービスの向上に努めてまいります。

また、産業振興の面では、昨年3月の「観光交流立市宣言」を受け、今年も“市民の、市民による、市民のための「観光都市」を育てよう”をスローガンに積極的に観光客の誘致を図ってまいります。

私は、昭和21年生まれ、戌年の年男であります。この節目を迎え初心に帰って、本年も「議会制民主主義を尊重し、市民の声を市政につなぐ」を基本理念に市政運営に邁進してまいります。

市民の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

るまち・明るく元気なまち